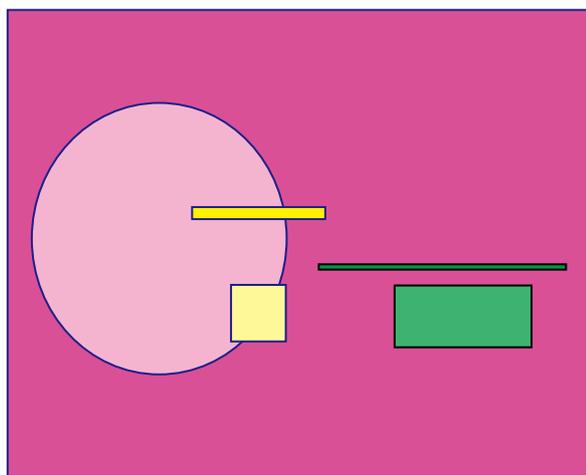
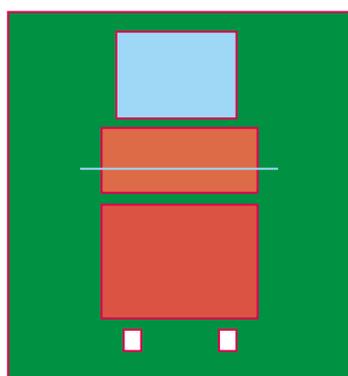
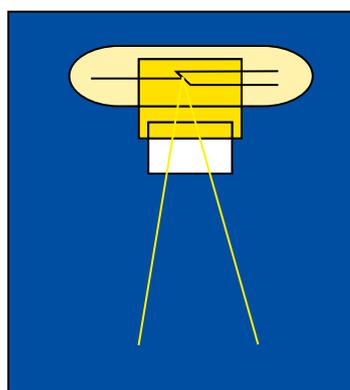
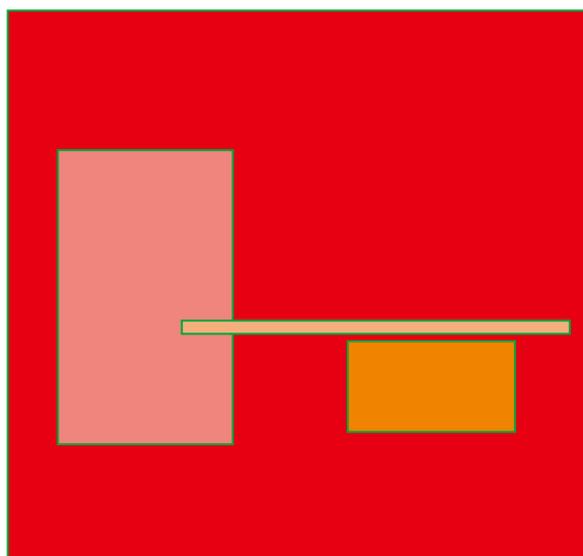


三重県放射線技師会誌

The journal of the Mie
Association of Radiological Technologists

web版



302号 2024.5 vol.74 No.3

一般社団法人 三重県診療放射線技師会

公益社団法人 日本診療放射線技師会



綱 要

- 1 . わたしたちは、医療を求める人びとに奉仕します。
We will render our services to those to need of health care.
- 1 . わたしたちは、チーム医療の一員として行動します。
We will act as individual members of a health care team
- 1 . わたしたちは、専門分野の責任をまっとうします。
We will perform our duties in our field of specialty.
- 1 . わたしたちは、人びとの利益のために、常に学習します。
We will continue to study for the benefit of mankind.
- 1 . わたしたちは、インフォームド・コンセントを尊重し、実践します。
We will respect and practice the policy of informed consent.

302号
Vol.74 No.3
CONTNETS

□ 巻頭言	4
□ 令和5年度技師会活動報告	6
総務	
学術	
広報・編集	
□ 議事録	10
令和5年度 第6回 理事会	
□ 第74回 定時総会資料	15
編集後記	34

一般社団法人 **三重県診療放射線技師会**

〒514-0032 津市中央2-4 三重ビル 502号

TEL/FAX (059)225-1491

H.P. : <https://mieart.jp/>

e-mail : contact@mieart.jp

郵便振替 00800-5-15152

銀行 百五銀行津駅前支店

普通預金口座番号 0203779



□ 巻頭言

山田 剛 副会長
「円安から考えること」

平素は三重県診療放射線技師会の活動にご協力頂き、ありがとうございます。

皆様からのご支援を頂きながら今回で6回目の巻頭言を担当させて頂くことになりました。今回もネタ探しに迷った結果、かなりの無茶振りですが、円安と我々の仕事について書きたいと思います。最近、やたら円安という言葉が耳にされると思います。今、この巻頭言を書いている時点で調べてみると1ドル154円となっていました。コロナ禍以前は1ドル110円くらいだったので、この4年間で40円以上円安が進行しているということです。この円安の影響を受けて多くの外国人が日本を訪れていることもニュースを通して皆様よくご存知のことと思います。また、こういった円安の状況で日本人が海外へ出かけると海外の物価の高さに円安の影響を肌で感じるような報道もよく耳にします。そして私たちの身の回りのものは中国をはじめとする海外からの輸入品が多くを占めています。こういった背景から、アメリカやヨーロッパの欧米諸国からみた今の日本は以前のような一目置かれていたアジアの先進国ではなく、発展途上にある東南アジア諸国と同じような感覚、ましてはそれ以下に見えているのではないかと私は思っています。

臨床の現場において、三重県のような田舎の病院では感じる数が少ないと思われませんが、都会の大きな病院ではインバウンド効果に伴う外国人の患者を受け入れるための部署を新たに設置して外国語のできる専任スタッフを準備して対応しているような事例もお聞きします。現状、三重県の病院で仕事をしている中では円安の影響を感じることは少ないと思いますが、先に述べたように、都会の病院では円安により外国人患者が確実に増えていることを実感しており、その多くの外国人患者を受け入れるべく準備した結果、多くの外国人患者が日本の高度な医療を受けているという事実があるそうです。少し無理やり感はありますが、こういった事例を聞くと、我々日本の診療放射線技師としては、常にレベルアップを目指し、国内での評価はもちろんですが、世界から日本の診療放射線技師は他の東南アジア諸国、さらには

世界の診療放射線技師と比べて一目おかれる存在であるという評価を得る努力が必要なのではないのでしょうか。

私が現在、院外で関わらせていただいている業務の中でアジア圏の外国の診療放射線技師とのお仕事についてのお話を聞く機会がある（私は聞くだけで全く関わってはいません）のですが、その診療放射線技師の方々というか、その国の方々には母国語＋英語は話せるのが通常のように思います。こちらに関しては日本の方が劣っているというよりは日本のお国柄もあるのかもですが、日本語だけしか話せない私的にはなんとなく負い目を感じてしまいます。しかし、放射線の専門的な分野の知識や技術においては日本の方が秀でているそうです。日本人の知識ときめ細やかな技術を表立たせることで日本の診療放射線技師は東南アジアではもちろん、世界にも認められる存在になれるのではないのでしょうか。これを実現するには、各団体が推している資格認定の取得やJARTが推奨しているタスクシフト・シェアに関する告示研修の受講をすることによる診療放射線技師のスキルアップが重要であると私は信じています。診療放射線技師としてのスキルが上がれば臨床現場における診療放射線技師の価値観も上がり、円安にも負けない日本の診療放射線技師の知識と技術が育ってくるのではないのでしょうか。

三重県診療放射線技師会では今年度も告示研修を4回、さらに各種研究会等を企画し、皆様の診療放射線技師としてのスキルアップのお手伝いをさせて頂きたいと思っています。皆様と共に学び、臨床現場での診療放射線技師の価値観向上の貢献に努めます。引き続き三重県診療放射線技師会をよろしくお願い致します。

□令和5年度技師会活動報告

総務

担当業務理事 安本 浩二

担当理事人数	8人			
会議の開催状況				
回	開催日時 内 容	開催場所	出席者数	報告事項等
1	R5.5.28 定期総会	三重大学医学部 臨床講義等 第2講義室	444人 出席 44人 委任状 400人	・令和4年事業経過報告 ・令和4年監査報告 ・事業計画報告 他
2	R5.5.28 理事会	Web開催	17人	・令和6年度春の叙勲候補者について ・学術・教育委員会候補について 他
3	R5.7.4 業務理事会	Web開催	7人	・会員親睦事業について ・会長表彰について 他
4	R5.7.31 理事会	Web開催	14人	・新人会員の承認 ・会長表彰について 他
5	R5.9.11 業務理事会	Web開催	7人	・東海四県診療放射線技師学術大会 ・災害支援技師の事前登録について 他
6	R5.9.20 理事会	Web開催	15人	・新人会員の承認 ・JART 功労表彰候補について 他
7	R5.10.26 総務委員会	Web開催	7人	・助成団体公募締め切り日 ・各種委員会の申告書類 ・退会に関して
8	R5.12.7 業務理事会	Web開催	7人	・第17回 CCRT について ・定期総会について ・早春学術集会について 他
9	R6.1.15 メール理事会	Web開催	12人	・選挙管理委員の承認 ・原子力災害時の協力について
10	R6.2.6 業務理事会	Web開催	7人	・三重県診療放射線技師会学生表彰に ついて ・定期総会について 他

11	R6.2.28 総務委員会	Web 開催	6 人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会員及び会費等に関する規定の変更 ・ 助成団体の申告内容確認 他
12	R6.2.29 理事会	Web 開催	17 人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定資産取扱規程について ・ 令和 6 年度事業計画案・事業予算案について 他
13	R6.3.9 総務委員会	三重大学医学部 臨床講義等 第 1 講義室	6 人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会員及び会費等に関する規定の変更
14	R6.3.18 メール理事会	Web 開催	13 人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間活動方針について ・ 災害時の活動について
15	R6.4.8 業務理事会	三重県診療放射線 技師会事務所	7 人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会計監査 ・ 事業に対する監査 ・ 第 74 回定時総会について 他
16	R6.4.15 理事会	Web 開催	14 人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第 74 回定時総会資料の確認 ・ 令和 5 年度監査報告 他
17	R6.4.23 医療安全・危機 管理委員会	Web 開催	7 人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間活動方針について ・ 医療安全・危機管理に関する講演会について
18	R6.5.9 診療放射線取扱 施設代表者会	Web 開催	26 人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2024 年度診療報酬改定の講演 ・ タスクシフトに関して
実施事項		<ul style="list-style-type: none"> ・ 総会、業務理事会、理事会の資料及び議事録を作成しました。 ・ 日本公衆衛生協会公衆衛生事業功労者知事表彰に武藤氏を推薦しました。 ・ 公衆衛生協会公衆衛生事業功労者表彰に森田氏を推薦しました。 ・ 日本診療放射線技師会地域役員功労表彰に浅沼氏を推薦しました。 ・ 三重県診療放射線技師会功労表彰候補者に森田氏を推薦しました。 		

学術

担当業務理事 丹羽 正敏

担当理事数	5人			
開催状況				
開催日	項目	開催場所	内容	出席者数
2023/5/28	三重県診療放射線技師会学術講演会	三重大学医学部 臨床講義棟 2F 第2講義室	学術講演 「南海トラフ大地震、津波に備えて 診療放射線技師ができること -受援力を高める-」 三重大学医学部附属病院 災害対策推進・教育センター センター長 病院教授 岸和田 昌之 先生 特別講演 「膵癌の画像診断」 三重大学医学部附属病院 放射線科 講師 永田 幹紀 先生	78名
2023/6/8	夏季セミナー	web開催	教育講演 「画像診断報告書の未確認防止対策」 富士フィルムメディカルITソリューション株式会社 システムソリューション部 清水 佳哉 先生 特別講演 「画像診断を用いた認知症診断」 三重大学大学院医学系研究科神経病態内科学 教授 新堂 晃大 先生	145名
2023/12/10	第7回三重県診療放射線技師学術大会	鈴鹿医療科学大学 千代崎キャンパス B講義棟 3513	【第7回三重県診療放射線技師学術大会】 モーニングセミナー 「根本杏林堂が考える未来予想図」 株式会社根本杏林堂 営業技術部 小林 弘幸 そうだ！ 大学院へ行くこう 第4弾企画 博士課程後期で学んだこと 四日市羽津医療センター 放射線部 磯部 好孝 先生 MART-SUMS連携教育セッション 「卒業研究報告会 ～未来の研究者を育てよう～」 5演題 ランチョンセミナー キャノンメディカルシステムズ（株） 教育講演 「救急MRIの基礎知識」 日本赤十字社 伊勢赤十字病院 放射線技術課 伊藤 伸太郎 一般会員セッション 6演題 骨・関節単純X線撮影を熱く語る集い 人工関節全置換術において知るべき要点 ～医師が欲しい画像とは～ 名古屋整形外科 人工関節クリニック JART骨関節撮影分科会委員 安藤 貴法 先生	84名
2023/12/14	冬季セミナー	web開催	「日本診療放射線技師会の新生涯教育制度について」 きっこう会 多根総合病院 川守田 龍 先生	41名
2024/4/20	早春学術講演会	web開催	教育講演 「核医学 医療被ばく線量の電子化への道」 PDRファーマ(株) ソフト開発部 夜久英樹 先生 特別講演 「最新画像診断に関する当施設の 取り組みと将来展望 -核医学を中心に -」 三重大学医学部附属病院 放射線科 准教授 市川 泰崇 先生	43名

広報・編集

担当理事 浅沼 源示

担当理事数	3
会議の開催状況	メールによる相談 延べ92回
HP及びfacebookへの掲載	助成団体開催案内 HP：2回 facebook：2回 求人案内：1回 JART周知案内：14回
メール配信サービスの発行	45回
Web会誌の作成(1)	表 題：Web版 三重県診療放射線技師会会誌 300号 No.1 発行日：令和5年10月27日 内 容：巻頭言、三重県診療放射線技師会からのお知らせ、助成団体活動報告、議事録、編集後記 詳細はWe会誌参照 原稿依頼、原稿校正、Web会誌作成に関する業務
Web会誌の作成(2)	表 題：Web版 三重県診療放射線技師会会誌 301号 No.2 発行日：令和6年2月22日 内 容：巻頭言、三重県診療放射線技師会からのお知らせ、助成団体活動報告、議事録、編集後記 詳細はWe会誌参照 原稿依頼、原稿校正、Web会誌作成に関する業務
Web会誌の作成(3)	表 題：Web版 三重県診療放射線技師会会誌 302号 No.3 発行日：令和6年5月17日 内 容：巻頭言、議事録、第74回定時総会資料、編集後記 詳細はWe会誌参照 原稿依頼、原稿校正、Web会誌作成に関する業務

□ 議事録

令和5年度 第6回 理事会

- 1 開催日時 令和6年2月29日(木)19:00~21:16
- 2 開催場所 Web Zoom
- 3 出席者氏名 【理事】界外 忠之、山田 剛、武藤 裕衣、森田 英稔、浅沼 源示、丹羽 正厳、
安本 浩二、難波 一能、小林 篤、太田 茂治、四竈 明日香、草川 拓也、
山下 剛、星野 吉昭、清水 孝哉、大友 秀夫、福田 剛史
【監事】白藤 裕敏、吉田 亘孝
【教育委員】松浦 佳苗

4 進行等

定款第30条により会長が議長となり、19:00開会を宣言した。

理事会を構成する理事17名のうち17名の出席を得たので、適法に成立する旨を述べ、議事の審議に入った。

5 議事録作成 福田 剛史

6 議事

【決議事項】

(1) 第37回日本腹部造影エコー・ドプラ診断研究会の後援依頼について

界外会長より日本腹部造影エコー・ドプラ診断研究会に三重県診療放射線技師会が後援する可否について上程された。

決議を行った結果、賛成多数で承認された。

(2) 特定資産取扱規程について

什器備品費積立金5百万円、会館設立準備積立金1億円、記念式典準備積立金5百万円を上限とする規定内容の施行の可否について上程された。

決議を行った結果、賛成多数で承認された。

【検討事項】

(1) 2024年度三重県診療放射線技師会事業別予算案について

通信費増加の可能性・講演会の追加を踏まえて予算案の可否について上程された。

決議を行った結果、賛成多数で承認された。

(2) 会員及び会費等に関する規定の変更案について

*1 会員または配偶者の出産に伴う会費免除

*2 会員が出産後の育児休業に伴い休職する場合、*1と併せて休職期間に係る最長2年度にわたる会費免除

*3 正会員で、特別な事情がある場合の会費免除

*1-3においてJARTに申請し承認された場合、三重県技師会はそれに準ずる。

この変更案について次回総会にて決議をとることとなった。

(3) スタッフジャンパーに関して

・スタッフジャンパーの予算〈ジャンパー代4015円+プリント代2000円〉

・スタッフジャンパーの種類〈ライムエイド、長袖〉→要検討

- ・スタッフジャンパーは個人〈技師会保有、使用后クリーニング後保管〉
 - ・スタッフジャンパーのサイズ〈L、XL〉
 - ・スタッフジャンパーの数〈各サイズ10着〉
- (来年度事業予算に組み込む)

(4) 助成団体に関して

- ・津榊原地区研究会・三重胸部CT研究会・三重CTカンファレンス

来年度の助成の申告があったのは上記の3団体である。申告書類に不備はなく、助成決定承認の可否について上程された。

決議を行った結果、賛成多数で承認された。

(5) 講演処理の流れについて

『講師への依頼→講師の決定報告→講師料の算出・報告→依頼状の作成→依頼状・旅費申請書の発送(発信)→旅費申請書の返信・転送→支払指示書・支払証明書の作成→礼状の作成→支払の実施および礼状の発送(発信)』となるフローチャートを作成した。講演処理を学術担当と財務で分担して行うこととなった。

【会長報告事項】

(1) 第5回理事会(メール理事会)について

R6年1月12日発議、R6年1月15日審議終了にて第5回理事会を開催した。

【決議事項】

- ・選挙管理委員の承認について

刀根淳也(県立総合医療センター)、横谷領希(武内病院)、徳本勝久(済生会松阪総合病院)の3名が選挙管理委員に推挙された。

- ・原子力災害時の協力要請について

県技師会として、承認(賛成)か否(反対)かについて決議を行った。

→決議権を有する理事の過半数以上が回答し、その電磁的記録により承認が得られたので、当該議題は決議された。

(2) 武藤副会長の三重県診療放射線技師会代議員辞任について

日本診療放射線技師会役員改選に伴い武藤副会長が理事に立候補することとなり、三重県診療放射線技師会代議員辞任の申請を日本診療放射線技師会に提出した。武藤副会長の辞任に伴い、現在補欠代議員である丹羽業務理事が三重県診療放射線技師会代議員に就任した。当会は4名の代議員を確保した形とし、新たに補欠代議員は作らないこととなった。

(3) 日本診療放射線技師会役員改選に伴う理事立候補について

界外会長が来期中の日本地域理事に推薦され、日本診療放射線技師会へ立候補届の提出を行った。

(4) 三重県診療放射線技師会学生表彰について

表彰規定に基づき三重県診療放射線技師会学生表彰の提案を鈴鹿医療科学大学の高木理事長にしたところ、今年度の表彰は他学科との公平性を担保する理由で辞退された。また日本診療放射線技師会の方からの養成校に対する学業優秀賞推薦も辞退された。

(5) 第74回三重県診療放射線技師会定時総会について

開催日時: 令和6年5月19日(日) 13時開始

場所: 三重大学医学部臨床講義棟 第2講義室

【役員改選関係の流れ】

- ・令和6年1月30日 選挙管理委員会開催し委員長を選出した
選挙管理委員長：横谷領希会員（武内病院）
- ・理事選挙の告示：令和6年2月16日
- ・理事立候補の締め切り：令和6年3月16日到着分まで
- ・選挙管理委員会より理事選挙の委員会報告を受ける
- ・理事・監事それぞれ定数内であれば無投票で当選確定する（定数を超えた場合は選挙となる）
- ・選挙管理委員長は総会内で理事・監事選挙結果の報告を行う

【総会関係の流れ】

- ・4月5日（金）に山中会計士さんに会計資料提出
- ・4月6日（土）、7日（日）監査
- ・4月8日（月）に監査報告（事務所にて）
山中会計士さんに外部監事就任を打診
- ・4月8日（月）業務理事会にて総会資料の確認および修正（事務所にて）
- ・4月15日（月）理事会開催（web）、総会資料の最終確認、理事会承認
総会のシミュレーション、総会運営委員の選出
- ・4月16日（火）原稿を印刷、会員に配布
- ・総会議長：伊勢市民病院 西田康一技師長（承諾済）
- ・総会の1週間前に質問の回収

〈総会運営委員の選出〉

会場整理係：難波一能理事、小林篤理事
議長一任の声掛け：三重大学医学部附属病院より選出
議事録署名人：安本業務理事、星野吉昭理事

(6) 次年度予算における通信運搬費の増額について

宅配業者サービスが廃止となり、次年度は通常郵便を利用する。郵便料金の値上げもあり、通信運搬費が増額することが見込まれる。

(7) エーザイ（株）賛助会員退会について

エーザイ（株）賛助会員退会の申し出があり承諾した。今後、循環器領域カテーテル業者に賛助会員の打診をする予定。

(8) JART 令和5年度第7回理事会報告

- ・事務所移転について
現在の事務所にアスベストが含まれていることが判明し、同フロアのアスベスト除去済のエリアへの移転が決定した。
- ・第1回 JCRTM の演題登録期間：2024年4月16～5月17日
- ・第41回日本診療放射線技師学術大会（福井県）開催概要
会期：2025年9月12日～14日。
会場：AOSSA、ハピリン、コートヤード・バイ・マリオット福井（3会場併用）
- ・第42回日本診療放射線技師学術大会開催地：山形県に決定
会期：2026年9月11日～13日
会場：山形国際交流プラザ、山形ビッグウイング

- ・能登半島地震における義援金の募集について
募集期間：令和6年1月24日～4月30日
義援金：現在 438,715円
皆様には引き続きご協力をお願いします。
- ・STATのweb学習は、教材の内容を医学放射線学会の他、放射線医会も確認する事となった為運用が遅れている。ガイドラインは早々に公開予定である。
- ・告示研修について
地方での土日開催の日曜日の人数が急激に減少しており、受講者を確保していただきたい。今後、開催1週間前で人数が少なければ中止とする方向で、最少開催人数を検討している。
- ・第39回JCRT熊本大会の収支報告
900万円程度の黒字となった。
- ・CCRT運営委員会報告（2月26日 Web）
福井大会報告・監査報告が主であり、問題なく承認された。

【会長活動報告】

1. 業務拡大に伴う統一講習会に開催責任者として参加した。1月7日（日）、8日（月祝）（鈴鹿医療科学大学）
2. 鈴鹿医療科学大学 高木理事長と面談した。1月11日（鈴鹿医療科学大学）
3. JART 災害支援認定診療放射線技師講習会に大害対策委員長として参加した。1月21日（兵庫県災害医療センター）
4. 第5回・6回告示研修に開催責任者として参加した。1月27、28日（鈴鹿医療科学大学）
5. 第1回選挙管理委員会にオブザーバーとして出席した。1月30日（web）

【副会長・業務理事・理事報告】

- (1) 早春学術講演会について（山田副会長）
R6年3月9日（土）に早春学術講演会が懇親会付きで開催される。
- (2) 第64回東海四県診療放射線技師学術大会について（武藤副会長）
R6年2月4日（日）にミッドランドホールにて開催された。
- (3) 令和5年度三重県医療事故調査等支援団体連絡協議会への出席について（武藤副会長）
三重大学医学部附属病院より医療事故についての事例報告があった。
- (4) 編集・広報委員会より報告（浅沼業務理事）
 - ・県技師会メール配信サービス vol.241～250 を配信した。
 - ・ホームページに第2号の会誌を掲載した。
- (5) 教育委員報告（松浦教育委員）
 - ・R6年1月27日、28日に告示研修が開催され、今年度のJART関連事業がすべて終了した。
 - ・来年度、第1.2回告示研修がR6年6月22日（土）、23日（日）に開催予定である。
メンバー変更の可能性もあるが、下記のようにスタッフが決定された。
開催責任者：松浦教育委員
スタッフ：6月22日（土）武藤副会長
6月23日（日）四竈理事

以上をもって本日の議案全ての審議を終了し、21:16 に閉会した。

上記の通り原本と相違ないことを証明する。

令和6年2月29日

一般社団法人三重県診療放射線技師会

会長 界外 忠之

第74回三重県診療放射線技師会 定時総会

令和6年5月19日(日) 受付12:30~ 開始13:00~

於：三重大学医学部 臨床講義棟 第2講義室

津市江戸橋2-174

総会次第

開会の辞

会長挨拶

表彰

議長選出

資格審査

総会役員選出

議事

1. 報告事項

- 報告1号
- 報告2号

令和5年度事業経過・総務・監査報告
令和6年度事業計画・予算報告

2. 決議事項

- 第1号議案
- 第2号議案
- 第3号議案

貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認
会員及び会費等に関する規程の改定
役員選挙

理事及び監事の選出

3. その他

総会役員を解任

議長降壇

新・旧役員挨拶

閉会の辞

* 総会に出席されます方は、この資料をお持ちください。

令和5年度 表彰者披露

三重県公衆衛生事業功労者知事表彰

武藤 裕衣

日本公衆衛生協会公衆衛生事業功労者表彰

森田 不二夫

日本診療放射線技師会地域役員功労表彰

浅沼 源示

三重県診療放射線技師会功労表彰

森田 英稔

勤続30年表彰

大松 秀規 安本 浩二 安藤 勉 北出 明 山崎 圭三 山下 剛

岡部 浩之 井上 純子

『報告1号』

令和5年度 事業経過報告

事業及び主要事項(令和5年5月28日～令和6年5月18日)

【本会事業】

第73回定時総会

日 時 令和5年5月28日
場 所 三重大学医学部 臨床講義棟 第2講義室
参加者数 444名 (出席者 44名 委任状 400名)

(一社) 三重県診療放射線技師会学術講演会

日 時 令和5年5月28日
場 所 三重大学医学部 臨床講義棟 第2講義室
参加者数 78名
内 容 <学術講演>
「南海トラフ大地震、津波に備えて
診療放射線技師が出来ること ―受援力を高める―」
三重大学医学部附属病院
災害対策推進・教育センター センター長 病院教授
岸和田 昌之 先生
<特別講演>
「膵臓の画像診断」
三重大学医学部附属病院 放射線科 講師
永田 幹紀 先生

夏季セミナー

日 時 令和5年6月8日
場 所 Web開催
参加者数 145名
内 容 「画像診断を用いた認知症診療」

第3回診療放射線取扱施設代表者会議

日 時 令和5年6月21日
場 所 Web開催
参加者数 26名

第1回乳腺研修委員会セミナー

日 時 令和5年8月20日
場 所 Web開催
参加者数 113名

秋季セミナー

日 時 令和5年9月14日
場 所 Web開催
参加者数 49名
内 容 「診療放射線技師による静脈路確保の運用と実際」
国立長寿医療研究センター 堀川 良太 先生

第7回三重県診療放射線技師学術大会

日 時 令和5年12月10日
場 所 鈴鹿医療科学大学
参加者数 84名
内 容 <そうだ！大学院へ行こう 第4弾企画>
「博士課程で学んだこと」
四日市羽津医療センター 放射線部 磯部 好孝 先生
<MART-SUMS 連携教育セッション>
卒業研究報告 5演題
<教育講演>
「緊急MRIの基礎知識」
伊勢赤十字病院 放射線技術課 伊藤 伸太郎 先生
<会員セッション>
会員による一般演題発表 6演題
<骨・関節単純X線撮影を熱く語る集い>
「人工関節全置換術において知るべき要点 ～医師が欲しい画像とは～」
名古屋整形外科 人工関節クリニック 安藤 貴法 先生

冬季セミナー

日 時 令和5年12月14日
場 所 Web開催
参加者数 41名

内 容 「日本診療放射線技師会の新生涯教育制度について」
きっこう会 多根総合病院 川守田 龍 先生

早春学術講演会

日 時 令和6年3月9日
場 所 三重大学医学部 臨床講義棟 第2講義室
参加者数 43名
内 容 <特別講演>
「最新画像診断に関する当施設の取り組みと将来展望
-核医学を中心に-」
三重大学医学部附属病院 放射線科 准教授 市川 泰崇 先生

第4回診療放射線取扱施設代表者会議

日 時 令和6年5月9日
場 所 Web開催

【JART事業】

フレッシューズセミナー

日 時 令和5年7月23日
場 所 鈴鹿医療科学大学
参加者数 31名

告示研修（令和5年度第1回、第2回）

日 時 令和5年6月24・25日
場 所 鈴鹿医療科学大学
参加者数 第1回 47名、第2回 46名

告示研修（令和5年度第3回、第4回）

日 時 令和5年8月26・27日
場 所 鈴鹿医療科学大学
参加者数 第3回 47名、第4回 47名

告示研修（令和5年度第5回、第6回）

日 時 令和6年1月27・28日
場 所 鈴鹿医療科学大学
参加者数 第5回 41名、第6回 44名

基礎講習会(MRI)

日 時 令和5年12月2日
場 所 鈴鹿医療科学大学
参加者数 64名

統一講習会

日 時 令和6年1月7～8日
場 所 鈴鹿医療科学大学
参加者数 38名

理事会

第1回理事会	令和5年 5月28日	第1回業務理事会	令和5年 7月 4日
第2回理事会	令和5年 7月31日	第2回業務理事会	令和5年 9月11日
第3回理事会	令和5年 9月20日	第3回業務理事会	令和5年12月 7日
第4回理事会	令和5年12月18日	第4回業務理事会	令和6年 2月 6日
第5回理事会	令和6年 1月15日	第5回業務理事会	令和6年 4月 8日
第6回理事会	令和6年 2月29日		
第7回理事会	令和6年 3月18日		
第8回理事会	令和6年 4月15日		

監査 令和6年 4月 8日

Web 会誌発行 三重県診療放射線技師会会誌 Vol.74

No.1	通算第300号	令和5年 10月27日
No.2	通算第301号	令和6年 2月22日
No.3	通算第302号	令和6年 5月17日

関連事業

第86回(公社)日本診療放射線技師会定時総会	Web	令和5年6月10日
第39回日本診療放射線技師学術大会	熊本	令和5年9月29日 ～10月1日
第15回中部放射線医療技術学術大会	福井	令和5年11月25～26日
第64回東海四県診療放射線技師学術大会	愛知	令和6年2月4日

総務報告(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

会員数(令和5年4月1日現在)	592名
新入会員数	34名
転入会員数	7名
転出会員数	4名
退会会員数	18名
令和6年3月31日現在	611名

備品目録

固定資産 電話加入権 1式

賛助会員

キヤノンメディカルシステムズ(株)	(株)島津製作所
GEヘルスケア・ジャパン(株)	コニカミノルタジャパン(株)
シーメンスヘルスケア(株)	(株)中部メディカル
日本メジフィジックス(株)	PDRファーマ(株)
富士フイルムヘルスケア(株)	富士フイルムメディカル(株)
(株)ワキタ商会	安西メディカル(株)
(株)エンターレス	オーラムメディカル(株)
オリオン・ラドセーフメディカル(株)	カイゲンファーマ(株)
GEヘルスケアファーマ(株)	東洋メディック(株)
トヨタ産業(株)	(株)根本杏林堂
バイエル薬品(株)	(株)フィリップス
(株)フェニックス	(株)フォーム
富士製薬工業(株)	伏見製薬(株)
エーザイ(株)	(株)三輪器械
(株)八神製作所	

(29社・順不同)

バナー広告協賛社

キヤノンメディカルシステムズ(株)	(株)エンターレス
PSP(株)	カイゲンファーマ(株)
コニカミノルタジャパン(株)	シーメンスヘルスケア(株)
(株)中部メディカル	(株)フォーム
PDRファーマ(株)	富士フイルムメディカル(株)
(株)ワキタ商会	(株)フィリップス
日本メジフィジックス(株)	エーザイ(株)

(14社・順不同)

監 査 報 告 書

令和6年4月8日

一般社団法人 三重県診療放射線技師会
会 長 界外 忠之 殿

監 事 白麻 裕敏

監 事 吉田 亘孝

監 事 山中 悠史

私たち監事は、一般社団法人三重県診療放射線技師会（以下、「当法人」と略します。）の令和5年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）の事業報告、計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書及び注記表）、附属明細書、財産目録及びその他理事の職務執行の監査について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行の状況について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、当法人の事務所において業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査しました。さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査を行い、当年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録について監査しました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告書の監査結果

- ① 事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

『報告 2 号』

令和 6 年度 事業計画

【本会事業】

三重県診療放射線技師会会誌 (Web 会誌)	Vol.75 No.1. 2. 3
第 74 回定時総会	令和 6 年 5 月 19 日
夏季セミナー	令和 6 年未定
秋季セミナー	令和 6 年未定
冬季セミナー	令和 6 年未定
春季セミナー	令和 7 年未定
第 8 回三重県診療放射線技師学術大会	令和 6 年未定
第 4 回レントゲン週間事業	令和 6 年未定
被ばく低減施設認定推進事業	未 定
第 2 回乳腺研修委員会セミナー	令和 6 年未定
福利厚生事業	未 定
地区技師会活動	令和 6 年未定
第 5 回診療放射線取扱施設代表者会議	令和 6 年未定

【JART 事業】

フレッシュャーズセミナー	令和 6 年 7 月
基礎講習会 (CT 検査)	令和 6 年未定
告示研修 (令和 6 年度第 1 回、第 2 回)	令和 6 年 6 月 22・23 日
告示研修 (令和 6 年度第 3 回、第 4 回)	令和 6 年未定

【助成団体】

津榊原地区研究会	三重胸部 CT 研究会	三重 CT カンファレンス
----------	-------------	---------------

【関連事業】

第 87 回 (公社) 日本診療放射線技師会総会	Web	令和 6 年 6 月 8 日
第 1 回 日本放射線医療技術学術大会	沖縄	令和 6 年 10 月 31 日 ～11 月 3 日
第 16 回 中部放射線医療技術学術大会	岐阜	令和 6 年 12 月 7～8 日
第 65 回 東海四県診療放射線技師学術大会	岐阜	令和 7 年 2 月

【法人会員学会】

三重県公衆衛生学会

予算（2024年4月1日から2025年3月31日まで）

1.収入の部

(単位：千円)

勘定科目			令和6年度	令和5年度	増減	備考
大科目	中科目	小科目	予算額	予算額		
基本財産運用益			0	0	0	
	基本財産運用益		0	0	0	
会費			4,732	4,535	197	
	正会員会費		3,582	3,360	222	
	賛助会員会費		1,150	1,175	△ 25	
事業収益			500	530	△ 30	
	研修事業収益		0	0	0	
	広告料		400	430	△ 30	
	業務委託料		100	100	0	
雑収益			0	1,500	△ 1,500	
	什器備品費積立金取崩		0	1,500	△ 1,500	R5流動資産戻入
	受取利息		0	0	0	
前期繰越収支差額			5,541	3,762	1,779	
	前期繰越収支差額		5,541	3,762	1,779	
収入合計			10,773	10,327	446	

2.支出の部

(単位：千円)

勘定科目			令和6年度	令和5年度	増減	備考
大科目	中科目	小科目	予算額	予算額		
事業費			4,054	3,954	100	
	給料手当		774	774	0	
	福利厚生費		250	200	50	
	諸謝金		400	500	△ 100	
	旅費交通費		700	700	0	
	交際費		50	100	△ 50	
	食糧費		30	50	△ 20	
	印刷製本費		70	70	0	
	光熱水料費		50	40	10	
	通信運搬費		400	300	100	
	賃借料		850	840	10	
	消耗什器備品費		100	100	0	
	減価償却費		50	40	10	R6モニター
	消耗品費		200	100	100	R6スタッフジャンパー
	助成金支出		80	80	0	
	雑費		50	60	△ 10	
管理費			911	751	160	
	給料手当		186	186	0	
	福利厚生費		30	30	0	
	旅費交通費		100	50	50	
	交際費		50	20	30	
	消耗品費		50	20	30	
	食糧費		10	10	0	
	光熱水料費		10	10	0	
	通信運搬費		150	100	50	
	賃借料		255	255	0	
	消耗什器備品費		50	50	0	
	減価償却費		10	10	0	
	雑費		10	10	0	
特定預金支出			1,300	1,300	0	
	会館設立準備積立金		400	400	0	
	什器備品費積立金		300	300	0	
	75周年積立金		600	600	0	
次期繰越収支差額			4,508	4,322	186	
	次期繰越収支差額		4,508	4,322	186	
支出合計			10,773	10,327	446	

『第1号議案』

貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現 金	112,390	208,538	△ 96,148
預 貯 金	5,429,143	3,553,871	1,875,272
流動資産合計	5,541,533	3,762,409	1,779,124
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産引当預金	2,000,000	2,000,000	0
基本財産合計	2,000,000	2,000,000	0
(2) 特定資産			
什器備品費積立預金	3,807,073	5,007,030	△ 1,199,957
会館建設積立預金	11,718,830	11,318,735	400,095
75周年積立預金	2,000,141	1,400,129	600,012
特定資産合計	17,526,044	17,725,894	△ 199,850
(3) その他固定資産			
電話加入権	83,220	83,220	0
敷金(事務所賃借)	331,680	331,680	0
その他固定資産合計	414,900	414,900	0
固定資産合計	19,940,944	20,140,794	△ 199,850
資産合計	25,482,477	23,903,203	1,579,274
II. 負債の部			
流動負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III. 正味財産の部			
1. 一般正味財産	25,482,477	23,903,203	1,579,274
(うち基本財産への充当額)	(2,000,000)	(2,000,000)	0
(うち特定財産への充当額)	(17,526,044)	(17,725,894)	△ 199,850
正味財産合計額	25,482,477	23,903,203	1,579,274
負債及び正味財産合計	25,482,477	23,903,203	1,579,274

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 一般正味財産増減の部			
1			
(1) 経常収益			
①基本財産運用収益	(34)	(34)	(0)
基本財産運用利息	34	34	0
②受取会費	(4,732,000)	(4,625,000)	(107,000)
正会員会費	3,582,000	3,450,000	132,000
賛助会員会費	1,150,000	1,175,000	△ 25,000
③事業収益	(551,500)	(608,499)	(△ 56,999)
研修事業収益	1,500	60,499	△ 58,999
広告料	440,000	440,000	0
全国会費代行徴収収益	110,000	108,000	2,000
④雑収益	(184)	(2,080,168)	(△ 2,079,984)
寄付金	0	2,000,000	△ 2,000,000
雑収入	0	80,000	△ 80,000
受取利息	184	168	16
経常収益計	5,283,718	7,313,701	△ 2,029,983
(2) 経常費用			
①事業費	(3,119,854)	(4,384,602)	(△ 1,264,748)
給料手当	774,000	774,000	0
福利厚生費	36,260	0	36,260
諸謝金	355,798	413,644	△ 57,846
旅費交通費	631,889	527,686	104,203
交際費	45,625	28,265	17,360
食糧費	13,938	47,477	△ 33,539
印刷製本費	54,560	68,700	△ 14,140
光熱水費	49,323	35,964	13,359
通信運搬費	200,511	241,114	△ 40,603
賃借料	851,000	840,000	11,000
消耗什器備品費	0	1,355,930	△ 1,355,930
減価償却費	0	0	0
消耗品費	0	21,532	△ 21,532
助成金支出	80,000	0	80,000
雑費	26,950	30,290	△ 3,340
研修費	0	0	0
②管理費	(584,590)	(661,040)	(△ 76,450)
給料手当	186,000	186,000	0
福利厚生費	12,899	44,899	△ 32,000
旅費交通費	19,200	19,200	0
交際費	0	0	0
食糧費	0	0	0
光熱水費	0	0	0
通信運搬費	63,436	115,545	△ 52,109
賃借料	254,544	254,544	0
消耗什器備品費	0	17,496	△ 17,496
減価償却費	0	0	0
消耗品費	45,871	18,476	27,395
雑費	2,640	4,880	△ 2,240
③ 70周年記念式典	0	0	0
	3,704,444	5,045,642	△ 1,341,198
当期一般正味財産増減額	1,579,274	2,268,059	△ 688,785
一般正味財産期首残高	23,903,203	21,635,144	2,268,059
一般正味財産期末残高	25,482,477	23,903,203	1,579,274
II. 正味財産期末残高	25,482,477	23,903,203	1,579,274

財 産 目 録

令和6年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金	額
I・資産の部		
1.流動資産		
現 金 現金手許有高	112,390	
普 通 預 金 百五銀行 津駅前支店	3,916,500	
郵 便 振 替 口 座 津駅前郵便局	1,512,643	
流動資産合計		5,541,533
2.固定資産		
(1) 基本財産		
基本財産引当預金		
定 期 預 金 百五銀行 津駅前支店	2,000,000	
基本財産合計	2,000,000	
(2) 特定目的資産		
什器備品費積立金		
普 通 預 金 百五銀行 津駅前支店	3,807,073	
会館設立準備積立金		
普 通 預 金 百五銀行 津駅前支店	11,718,830	
7 5 周 年 積 立 金		
普 通 預 金 百五銀行 津駅前支店	2,000,141	
特定目的資産合計	17,526,044	
(3) その他の固定資産		
電 話 加 入 権	83,220	
敷金（事務所借用資金）	331,680	
その他の固定資産合計	414,900	
固定資産合計		19,940,944
資 産 合 計		25,482,477
II・負債の部		
1.流動負債		
流動負債合計	0	
負債合計		0
正 味 財 産		25,482,477

財務諸表に関する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産については、定額法により減価償却を行っております。

(2) 消費税等の会計処理

税込方式を採用しております。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産特定預金	2,000,000	0	0	2,000,000
小 計	2,000,000	0	0	2,000,000
特定資産				
什器備品費積立金	5,007,030	300,043	1,500,000	3,807,073
会館建設準備積立金	11,318,735	400,095	0	11,718,830
70周年積立金	1,400,129	600,012	0	2,000,141
小 計	17,725,894	1,300,150	1,500,000	17,526,044
合 計	19,725,894	1,300,150	1,500,000	19,526,044

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産特定預金	2,000,000	0	(2,000,000)	—
小 計	2,000,000	0	(2,000,000)	
特定資産				
什器備品費積立金	3,807,073	0	(3,807,073)	—
会館建設準備積立金	11,718,830	0	(11,718,830)	—
75周年積立金	2,000,141	0	(2,000,141)	—
小 計	17,526,044	0	17,526,044	—
合 計	19,526,044	0	(19,526,044)	—

以 上

会員及び会費等に関する規程の変更

規程変更の目的

- ・会費免除を柔軟に対応を可能にするため

規程変更内容

改正案	現行
第5章 会費及び入会金	第5章 会費及び入会金 (会費及び入会金) 第7条 定款第7条による会費の年額は次の通りとし、入会金は徴収しない。 (1) 正会員の会費は6,000円とする。 (2) 賛助会員は、理事会が別に定める寄付金等の取り扱いに関する規程に従って、1口25,000円(複数口の寄付も可)を寄付するものとする。 2 会費及び入会金の納入の時期及び方法は別に定める事務処理規程による。
(会費の減免) 第8条 正会員は、別に定める会費免除に関する細則に従い、会費の免除の取扱いを受けることができる。	(会費の減免) 第8条 次の者は、会費の免除の取扱いを受けることができる。 (1) 名誉会員 (2) 会員年数10年以上で、満65歳以上の正会員 (3) <u>正会員で、特別な事情(失業、病気療養、長期出張、災害、育休等)がある場合は本人の申し出により、理事会の決議により、会費の分納又は免除をすることができる。</u>
	第6章 補則

	<p>(改廃)</p> <p>第9条 この規程の改廃は、総会の決議を経て行う。</p>
	<p>(附則)</p> <p>この規程は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第121条第1項において読み替えて準用する同法第106条第1項に定める一般法人の設立の登記の日から施行する。</p>
この規定は、令和6年5月19日より施行する。	この規程は、平成31年4月1日から施行する。

会費免除に関する細則

令和6年5月19日制定

(目的)

第1条 この細則は、一般社団法人三重県診療放射線技師会（以下、「本会」という。）会員及び会費等に関する規程 第8条に定める会費の免除についての必要事項を定め、適正な会費管理を行うことを目的とする。

(種別)

第2条 会費免除の種別は次のとおりとする

- (1) 名誉会員
- (2) 終身免除
- (3) 出産免除
- (4) 育児休業免除
- (5) 長期療養免除
- (6) その他の免除

(名誉会員)

第3条 定款5条 第1項 第5号に従い名誉会員となった者は翌年度以降の会費を終身にわたって免除される。ただし、この場合は申請を必要としない。

(終身免除)

第4条 会員年数10年以上で、かつ満65歳以上の正会員は65歳となった翌年度以降の会費を終身にわたって免除される。

(出産免除)

第5条 正会員またはその配偶者が出産をした場合は、その旨を申請することにより、会長の承認をもって、翌年度の会費免除の取り扱いを受けることができる。

(育児免除)

第6条 正会員が出産後に伴う育児休業により休職をする場合は、その旨を申請することにより、会長の承認をもって、前条と併せて休職期間に係る最長2年度にわたって会費の免除の取り扱いを受けることができる。

(長期療養免除)

第7条 正会員が療養のため1年以上離職した場合は、その旨を申請することにより、会長の承認をもって、翌年度の会費の免除の取り扱いを受けることができる。

(その他の免除)

第8条 正会員は前条までに定めるもののほか、介護、被災等の事情により長期の休職または不測の損失等、正当な理由により一時的に会費の納入が困難な場合には、その旨を

証明書等と共に申請をすることにより、理事会の決議をもって翌年度の一部または全額の会費の免除の取り扱いを受けることができる。

(免除の申請)

- 第9条 本細則に基づき会費免除の取扱いを受けようとする者は、会費免除申請書をもって本会に申請しなければならない。
- 2 会費等の免除期間中に新たに免除理由が生じた場合あるいは免除期間の更新が必要になった場合は、当初の免除期間が終了する年度の1月末日までに再申請を行わなければならない。

(免除の申請期限)

- 第10条 会費等免除の申請期限は、申請理由が生じた日より1年以内とし、過去にさかのぼっての申請は認めない。

(免除開始の時期)

- 第11条 会費等免除開始の時期は、申請を許可された翌年度分からの適用を原則とするが、申請理由によっては当該年度の会費から免除する事を認めることができる。
- 2 当該年度2月1日以降の申請にあたっては、翌々年度分からの適応となることがある。

(決定の通知)

- 第12条 本会は、申請の可否を決定した後、速やかに申請者にその内容を通知するものとする。

(届け出内容の変更)

- 第13条 会員は、免除申請時に届け出た事項に変更が生じた場合、速やかにその旨を本会へ届け出るものとする。
- 2 本会は、前項の届け出に基づき免除の可否及び期間を変更する場合がある。変更が生じた場合は、前条の規定のほか、変更理由を追加して通知する必要がある。

(退会時の扱い)

- 第14条 免除された翌年度の会費を未納のまま退会した場合は、本会会員の履歴は免除された年度については未納扱いとする。

(細則の改廃)

- 第15条 本細則の改廃は、理事会の議決によるものとする。

附 則

- 1 この細則は、令和6年5月20日より施行する。

『第3号議案』

一般社団法人 三重県診療放射線技師会
会長 界外 忠之 殿

令和6年 4月 15日

一般社団法人 三重県診療放射線技師会
選挙管理委員会
委員長 横谷 領希
委員 刀根 淳也
委員 徳本 勝久

一般社団法人 三重県診療放射線技師会選挙管理委員会報告

標記のことについて、下記の通りご報告いたします。

本会定款第20条に基づき実施いたしました令和6年度・7年度一般社団法人三重県診療放射線技師会役員選挙は、令和6年3月16日午後4時をもって立候補、推薦候補者の届け出を締め切り、届け出を確認いたしました。

その結果、理事18名、監事2名の届け出を受理いたしました。

理事、監事ともに、本会定款第19条に定められた役員の定数を超えていないため、本会役員選挙規定第11条を適用し、無投票にて全ての候補者の当選を認めます。

以上

一般社団法人三重県診療放射線技師会 理事・監事立候補者・推薦同意者

届け出順

2024/3/16. 現在

		会員番号	氏名	勤務先	
1	理事	53874	草川 拓也	武内病院	くさかわ たくや
2	理事	39718	星野 吉昭	三重県立志摩病院	ほしの よしあき
3	理事	40491	山田 剛	三重大学附属病院	やまだ つよし
4	理事	30127	浅沼 源示	三重大学附属病院	あさぬま げんじ
5	理事	45493	森田 英稔	済生会松阪総合病院	もりた ひでとし
6	理事	32806	大友 秀夫	名張市立病院	おおとも ひでお
7	理事	M001	太田 茂治	三重県医療保健部	おおた しげはる
8	理事	39418	澤山 幸信	鈴鹿回生病院	さわやま ゆきのぶ
9	理事	39050	武藤 裕衣	鈴鹿医療科学大学	むとう ひろえ
10	理事	46845	松浦 佳苗	鈴鹿医療科学大学	まつうら かなえ
11	理事	36733	安本 浩二	県立総合医療センター	やすもと こうじ
12	理事	45828	四竈 明日香	三重県健康管理事業センター	しかま あすか
13	理事	42597	松本 泰	鈴鹿中央総合病院	まつもと やすし
14	理事	50856	芝山 裕紀	松阪中央総合病院	しばやま ゆうき
15	理事	44447	難波 一能	とうかい整形外科かわげ	なんば かずよし
16	理事	44446	井上 勝博	三重大学附属病院	いのうえ かつひろ
17	理事	45158	谷貞 和明	伊勢赤十字病院	たにさだ かずあき
18	理事	57892	丹羽 正厳	市立四日市病院	にわ まさよし

推薦

推薦

1	監事	30676	界外 忠之	岡波総合病院	かいげ なおゆき
2	監事	24537	吉田 亘孝	四日市羽津医療センター	よしだ のぶたか

推薦

推薦

編集後記

令和5年最終号をお送りします。

令和6年度は役員改選です。

3期6年に渡り三重県診療放射線技師会の運営にあたられ、たくさんの改革をされた界外会長に改めて感謝申し上げます。

コロナ禍で大変な時期でしたが、告示研修の絡みもあり三重県診療放射線技師会会員数も大幅に増えました。

個人情報や医療安全など、診療放射線技師を取り巻く世界は自分達の若い時代とは大きく変わりましたが、同じ診療放射線技師を志した若い世代ともにおじさんも明日に向かって歩みたいと思います。

三重県診療放射線技師会 302号 Vol.74 No.3

発行日 2024年5月17日

発行所 〒514-0032 三重県津市中央2-4 三重ビル 502号

一般社団法人 三重県診療放射線技師会

TEL/FAX 059-225-1491

ホームページ: <https://mieart.jp>

facebookページ: <https://facebook.com/mieprefart>

E-mail: contact@mieart.jp

発行人 界外 忠之

制作 三重県診療放射線技師会編集班